

教科の年間指導計画

広島市立美鈴が丘中学校

学年		2 学年		教科目標		
教科		家庭		実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
月	週	単元	小単元・項目	時数	学 習 活 動	評価方法
4	2		オリエンテーション	1	年間の授業内容を知る。	忘れ物・観察（意欲） ノート（工夫）
	4	わたしたちの衣服製作	本縫い	2	ウエストを縫う	忘れ物・態度（意欲）・作業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）
5	2		仕上げ	2	糸の始末をしゴムを通す。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）
	4		着用・自己評価	1	上下をコーディネートして着る。製作を振り返り自己評価する。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）
6	2		わたしたちの食生活	食材について知る	2	いろいろな食材について知識を深める。
	4	調理用具について知る		1	調理用具・計量器の扱い方がわかる。ガスの安全な使い方がわかる。	忘れ物・態度（意欲）・授業観察・ノート（工夫・技能）・テスト（知識）
7	2	食品のごみを考えよう		1	台所から出るゴミについて考え、調理実習に活かせる知識を深める。調理のゴミ処理ができる。	忘れ物・態度・作業観察（意欲）・作業観察（工夫・技能）・テスト（知識）
	4	私たちの食品の選択と食生活	食事づくりに挑戦	4	様々な食材・調理法を利用して調理する。調理用具の使い方・包丁の使い方が理解できる。	忘れ物・態度（意欲）・実技（工夫・技能）・テスト（知識）・作業観察（工夫・技能）
9	2			4	様々な食材・調理法を利用して調理する。調理用具の使い方・包丁の使い方が理解できる。	忘れ物・態度（意欲）・実技（工夫・技能）・テスト（知識）・作業観察（工夫・技能）
	4			4	様々な食材・調理法を利用して調理する。調理用具の使い方・包丁の使い方が理解できる。	忘れ物・態度（意欲）・実技（工夫・技能）・テスト（知識）・作業観察（工夫・技能）
10	2			4	様々な食材・調理法を利用して調理する。調理用具の使い方・包丁の使い方が理解できる。	忘れ物・態度（意欲）・実技（工夫・技能）・テスト（知識）・作業観察（工夫・技能）
	4			4	様々な食材・調理法を利用して調理する。調理用具の使い方・包丁の使い方が理解できる。	忘れ物・態度（意欲）・実技（工夫・技能）・テスト（知識）・作業観察（工夫・技能）
11	2			私たちのより豊かな食生活	いろいろな人と楽しむ会食	2
	12	2	地域を大切に作る食を考え、地産地消を知り調理に応用できる。			忘れ物・態度（意欲）・作業観察（工夫・技能）・テスト（知識）
4		日常食を見直そう	2			自分の食生活を見直し、改善点はないか考える。
1	2	住居の機能と住まい方	安全な室内環境の整え方、快適な住まい方の工夫	1	家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、よりよい住まい方の工夫ができる。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）
	4		自分の家族の衣生活又は住生活をさらに豊かにするための工夫を考え、生活に役立つ物を製作できる。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）		
2	衣生活、住生活などの生活の工夫		2	自分の家族の衣生活又は住生活をさらに豊かにするための工夫を考え、生活に役立つ物を製作できる。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）	
3	2		自分の家族の衣生活又は住生活をさらに豊かにするための工夫を考え、生活に役立つ物を製作できる。	忘れ物・態度・ノート（意欲）・授業観察（工夫・技能）・作品（技能）・テスト（知識）		
総授業数		35時間				